

株式会社ユピテル 〒108-0075 東京都港区港南1-6-31



このたびはユピテル製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。 本機で使用する専用ビューアソフト/専用アプリは付属のmicroSDカード内 に収録されていません。お手数ですが、弊社ホームページからダウンロードし てご利用ください。(https://www.yupiteru.co.jp/)



本機の設定を変更するには、スマートフォンのアプリが必要です。あらかじ めお使いのスマートフォンで専用アプリがインストールできるか確認してく ださい。(← P.39)

事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず電源 OFFしてからmicroSDカードを抜いて保管してください。



電源ONの状態でmicroSDカードの抜き差しを行わないでください。 microSDカード破損の原因となります。必ず電源OFF後、電源ランプが3秒 以上消灯したことを確認し、microSDカードの抜き差しを行ってください。





その他

確認とご注意

安全上のご注意	• 4
使用上のご注意	• 8
もしも事故が起きたら	10
本体で無線LAN 設定を初期化する …	11
SDカードをフォーマットする	12

基礎知識

各部の名称と働き	16
1. 付属品	··· 17 ··· 18 ··· 18
SDカードの取り外し/装着	19
1. SDカードを本体から取り外す 2. SDカードを本体へ装着する	··· 19 ··· 19
録画について	20
 1. 常時録画 2. イベント記録 (Gセンサー記録とワンタッチ記録) 	··· 21 ··· 21
3. 上書きモードについて	··· 22
スマートフォンにイベント記録を 自動保存する	24
1. 自動保存する	··· 24
メンテナンスについて	26
初期値について	27

すぐに使う

本機の取り付け	28
1.取り付け位置を確認する	·· 29 ·· 31
別売品の取り付け	34
1. 外部スイッチユニット (OP-SW6)の接続方法… 2. 外部スイッチユニット (OP-SW7)の接続方法…	·· 34 ·· 36
電源 ON ~ OFF までの手順	37
1. 電源ON(録画を開始する) 2. ワンタッチ記録をする 3. 電源OFF(録画を停止する)	·· 37 ·· 38 ·· 38

専用アプリ

専用アプリについて
 専用アプリをインストールする
専用アプリの操作 45
1. 録画操作について 45 2. 静止画を撮影する 46 3. 明るさを調整する 46 4. 音声録音をON/OFFする 47 5. 速度表示を切り替える 47 6. マップを表示する 48
カメラリスト
1. カメラリスト画面を表示する50
再生
1. アルバム画面を表示する
録画ファイルのダウンロード/削除… 58
1. 録画ファイルをダウンロードする 58

カスタマイズして使う

設定画面の表示方法	63
1. ドライブレコーダー設定画面を表示する · 2. APP設定画面を表示する ······	·· 63 ·· 65
設定画面	66
 ドライブレコーダー設定画面 APP設定画面	·· 66 ·· 69
スマートフォンストレージ制限値 …	70

1. 自動保存を制限する残容量を設定する ……70

専用ソフト

専用ビューアソフトについて	71
1. 専用ビューアソフトをインストールする	71
2. 専用ビューアソフトを起動する	71
3. 録画ファイルを再生する	71
4. 専用ビューアソフトを終了する	72
専用ビューアソフト	73

1. 専用ビューアソフトの画面について ………73

その他

録画ファイルの読み出しについて …	76
1. 専用ビューアソフトを使用せずに 録画ファイルを再生する	-76
こんなときは	80
故障かな?と思ったら	83
動作一覧	85
仕様	86
microSDカード対応一覧表・・・・・・・・	88
1. 録画時間の目安 2. イベント記録の最大記録件数 ·····	88 88
索 引	89
アフターサービス	91
1. お客様ご相談センター	91
保証書	₹紙

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いくだ さい。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用する かたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内 容ですので、必ず守ってください。



●安全上お守りいただきたいこと

 ・ 異常・故障・破損時はすぐに使用を 中止してください。 そのまま使用すると、火災や発火、感電のおそれがあります。 < 異常な状態の例> ・ 内部に異物が入った ・ 水に浸かった ・ 煙が出ている ・ 変な臭いがする すぐに使用を中止し、電源コードを外して、お 	 サービスマン以外の人は、絶対に機器 本体および付属品を分解したり、修理しないでください。 感電や故障の原因となります。内部点検や調整、 修理は販売店にご依頼ください。 本機を次のような場所に保管しない 	
買い上げの販売店またはお客様ご相談センター にお問い合わせください。	でください。 ・ 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、 温度が非常に高い所	
 ・心臓ペースメーカー等の医療機器を ご使用のお客様は、医療用機器への 影響を医療用電気機器製造業者や担当医師にご確認ください。 ・持病をお持ちの方や妊娠の可能性がある、もしくは妊娠されている方は、本機を使用される前に医師にご相談ください。 ・株を長時間使用しない場合、本体 	 ・湿気やほこり、油煙の多い所 ・ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動 車内 本機を火の中、電子レンジ、オーブン や高圧容器に入れたり、加熱したりし ないでください。 破裂、発火や火傷の原因となります。 穴やすき間にピンや針金等の金属を 入れないでください。 感電や故障の原因 	
から電源コードを外してください。 車両バッテリーの放電や火災の原因となります。		







▶ 付属の両面テープで取り付ける前に専用アプリで映像の確認をしてください。

▲ 警告

誤った方法で取り付けた場合、映像が上下反転します。(☞ P.28)

取り付けは確実に行ってください。 また定期的に点検を行ってください。 本体などの脱落・落下等によるケガや事故、物 的損害をこうむるおそれがあります。 突起部分などにご注意ください。 取り付けや取り外しの際、突起部分などでケガ

をするおそれがあります。

⚠ 注意

 接続部は確実に奥まで挿し込んでく ださい。 動作しない、火災や感電、故障の原因となります。

 テレビ/ラジオアンテナ付近に設置 しないでください。

テレビ/ラジオ受信感度の低下、ちらつき、 ノイズの原因となる可能性があります。



⚠ 注意



●SDカードについて



●本機の操作・運転について



●本機のお手入れについて



使用上のご注意

●本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転を お心がけください。

●本機を取り付けたことによる、車両や車載品の故障、事故等の付随的損害について、 当社は一切その責任を負いません。

- ・自然災害や火災、その他の事故、お客様の故意または過失、製品の改造等によって生じた損害に関して、 当社は一切の責任を負いません。
- ・説明書に記載の使用方法およびその他の遵守すべき事項が守られないことで生じた損害に関し、当社は 一切の責任を負いません。
- ・本機の仕様および外観、アイコン、表示名、表示の内容は、実際と異なったり、改良のため予告なしに 変更する場合があります。
- ・本製品の取り付けによる車両の変色・変形(跡が残る)に関し、当社では補償いたしかねます。

■ 録画についての注意

- ・本機は連続で映像を記録しますが、すべての状況に おいて映像の記録を保証するものではありません。
- 本機は事故の証拠として、効力を保証するもので はありません。
- ・本機の故障や本機使用によって生じた損害、および 記録された映像やデータの消失、損傷、破損による 損害については、当社は一切その責任を負いません。
- 本機で録画した映像は、使用目的や使用方法によっ ては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する 場合がありますが、当社は一切責任を負いません。
- ・本機の動作を確かめるための急ブレーキなど、危 険な運転は絶対におやめください。
- ・LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の識 別ができない場合があります。そのような場合は、 前後の映像、周辺の車両状況から判断してくださ い。それにより発生した損害については当社は一 切責任を負いません。
- ・映像を正常に録画するため、カメラのレンズや車 両のリアガラスは常に清潔にしてください。
- ・録画条件により、録画のコマ数が変わる場合があ ります。
- ・運転者は走行中に電源ランプ等を注視したり、操 作しないでください。ワンタッチ記録(手動録画) するときは、周囲の安全を十分に確認したうえで 素早く操作を行ってください。
- ・事故発生時は、録画ファイルが上書きされないよ うに必ずSDカードを保管してください。
- ・本機は精密な電子部品で構成されており、下記の ようなお取り扱いをすると、データが破損する恐 れがあります。 ※本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。 ※水に濡らしたり、強い衝撃を与えた場合。 ※長期間使用しなかった場合。

※パソコンでの操作時に誤った取り扱いを行った場合。

■ SDカードに関する注意

- ・カードリーダーは、使用のSDカード容量に応じ たものを使用してください。容量に対応していな いカードリーダーを使用すると、データの破損等 により、読み込みや書き込みが、できなくなる可 能性があります。
- ・SDカードの取り出しは、必ず電源が切れている状 態で行ってください。本機の動作中にSDカードの 取り出しや挿入を行うと、SDカードの破損やデー タの消失など、誤動作を起こす場合があります。
- ・SDカードはデータの書き込みと消去を繰り返す ことで断片化が進みSDカードエラーが起きやす くなります。本機は断片化しない独白システムを 採用しており定期的なフォーマットは不要です。
- SDカードには寿命があります。SDカードのデータ を記録する部分は多くのメモリーセクターで構成さ れ、繰り返しデータの書き換えを行うとメモリーセ クターは劣化する特性があります。劣化が進むとメ モリーセクターの一部が破損し、正常に録画がで きなくなる可能性があるため、定期的に新しいSD カードへの交換をお勧めします。(製品寿命はSD) カードメーカーや使用状況により異なります)
- ・SDカードの消耗に起因する故障または損傷につ いては、当社は一切の責任を負いません。
- ・重要な記録データは、パソコンに保存やDVDな ど別媒体での保管をお勧めします。
- ・付属品以外のSDカードを使用する場合は、必ず初回 記動時にフォーマットしてください。
- 本機をご使用中にデータが消失した場合でも、データ 等の保証について、当社は一切その責任を負いません。
- ・SDカード内に本機以外のデータを入れないでく ださい。動作が不安定になることがあります。

■ 他社製品との組み合わせに関する注意

・他社製品との組み合わせについては、動作検証等を 行っておりませんのでその動作については保障する ことができません。あらかじめご了承ください。

■ 取り付けに関する注意

- 本機は取扱説明書に従って正しく取り付けてください。誤った取り付けは、道路運送車両法違反となるばかりか、交通事故やケガの原因となります。
- 本機の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置 しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・本機の周囲に他の物を配置しないでください。映像に映り込む可能性があります。
- テレビアンテナの近くで使用すると、テレビ受信
 感度の低下、ちらつき、ノイズの原因となる可能
 性があります。
- ・ラジオアンテナ付近に本体の取り付けおよび電源 コードの配線を行うとラジオの受信感度が下がる 場合があります。
- ・本書に記載のある付属品や別売品以外は使用しないでください。それ以外を使用した場合の動作に関しては保証いたしかねます。

■ GPS 測位に関する注意

- 本機を初めてご使用になる場合は、GPS測位が完了 するまで20分以上時間がかかる場合があります。
- ・電波の透過率が低いガラス(金属コーティングの 断熱ガラスなど)やリアガラスをメタリックフィ ルム等で着色している場合、GPSを測位できない 場合があります。
- ・走行速度や進行角度、距離などの表示は、GPSの 電波のみで計測しています。測位状況によって、 実際とは異なる場合があります。

■ 撮影された映像について

- 本機は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや、影が生じることがあります。これは、広角レンズの特性であり、異常ではありません。
- 電源OFF時やアイドリングストップ時などに、リアカメラの映像が黒画面になる場合がありますが 故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ・映像は正像で記録されます。

■ 真夏などの炎天下での注意

 ・サンシェード等の日除けを使用する際は、本機を リアガラスとサンシェード等の間に挟み込まない でください。熱がこもりやすくなるため、本機の 故障につながる可能性があります。

■ 電源直結コードに関する注意

・電源直結コードは、必ず付属品をご使用ください。
・電源直結コードのヒューズが切れた場合は、市販品の新しいヒューズと交換してください。また、交換してもすぐにヒューズが切れる場合は、すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談センターに修理をご依頼ください。
・ヒューズ交換の際は、部品の紛失に注意してください。

■ 電波干渉について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システ ム無線設備として技術基準適合を受けています(受けたいます(受けたい話を使用しています)。したがって本機を使 用するときに無線局の免許は必要ありません。日 本国内のみで使用してください。海外で使用する と各国の電波法に抵触する可能性があります。

本機の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジな どの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラ インなどで使用されている移動体識別用の構内無線 局(免許を要する無線局)、および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)、およびアマチュア無線局 (免許を要する無線局)が運用されています。

- ・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内
 無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無
 線局が運用されていないことを確認してください。
- ・万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して 有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やか に周波数を変更するか、または電波の発射を停止し た上、お客様ご相談センターに御連絡いただき、混 信回避の処置などについてご相談ください。
- ・その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。(● P.91)



・この表示は 2.4GHz帯を使用 している製品であることを意 味します。

- 2.4: 2.4GHz帯を使用する無線機器です。
- DS/OF: 変調方式がDS-SS、OFDMであること を示します。
 - 4:電波干渉距離は40mです。
- ■■■: 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域 を回避可能です。

■ 電波法に関する注意

- 本体の技術基準適合証明ラベルをはがさないでく ださい。はがして使用すると、電波法により罰せ られることがあります。
- ・海外では使用しないでください。
- 分解したり改造したりすることは、電波法で禁止 されています。改造して使用した場合は、電波法 により罰せられることがあります。

■ 保証に関する注意

本製品にはお買い上げから3年間の保証がついています。(ただし、電源コード、microSDカードならびに、消耗品は保証の対象となりません。)





記録された録画ファイルが上書きされないように、必ずSDカードを 取り外して安全な場所に保管してください。

- ※事故発生時の参考資料として使用することができます。事故の証拠として、効力を保証するもの ではありません。
- ※LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、 前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については当社は 一切責任を負いません。





無線LAN 名称 (SSID) : [YP-]から始まる英数字 無線LAN パスワード: 1234567890 確認とご注意



・付属品以外のSDカードを使用するとき。(初回のみ)⇒ ● P.14 いつフォーマット 📏 するの? ・解像度を変更するとき。(P.66)

※フォーマットを行うと、録画ファイルは全て削除されます。必要に応じてパソコンやスマート フォンにバックアップなどしてからフォーマットしてください。

※SDカードは消耗品であり、定期的に新品に交換することをお勧めします。SDカードの性質上、 書込み可能回数など製品寿命があります。

※本書では、iOS端末で接続した場合の表示で記述しています。

※別売品の外部スイッチユニット(OP-SW6/OP-SW7)を接続している場合は、無線LANボタン (奈)として使用できます。(● P.18)

専用アプリでのフォーマット方法



12





ME/	NO
-----	----

各部の名称と働き

■本体(リアカメラユニット)







1. 付属品

ご使用前に付属品をお確かめください。

- ■両面テープ(● P.31) ……… 1 (ブラケットに使用します。)
- microSDカード(32GB) ……… 1 (本体にあらかじめ装着されています。)
- 取扱説明書・保証書(本書) …… 1
 5V コンバーター付電源直結コード (約7m)(12V車専用) (● P.29) …… 1
- ・本機には、お買い上げの日から3年間の製品保証がついています。(ただし、電源コード、 microSDカードならびに、消耗品は保証の対象となりません。)
- ・本機の故障による代替品の貸出は当社では一切行っておりません。
- ・SDカードは消耗品であり、定期的に新品に交換することをお勧めします。 SDカードの性質上、書込み可能回数など製品寿命があります。
- ・どのSDカードにも本機との相性問題があります。市販品のSDカードでは最悪使用すること ができない場合があります。純正品でしたらその心配はありませんので安心してご利用いただ けます。お使いの機種と一緒にお買い上げの販売店、またはお近くの弊社取扱店に純正品の SDカードをご注文ください。

基礎知識

2. 別売品

外部スイッチユニット ^{**1} OP-SW	٧6
(シガープラグコードタイプ)	
ワンタッチ記録などのボタン操作	Fを
手元で行うことができます。	
本体(約3m)	1
中継ケーブル(約6m)	1
シガープラグコード(約1m)	1
面ファスナー	1

ACアダプター OP-E368 ご家庭で使用することができます。



専用microSDカード
 OP-SD32M (32GB)

※1:本製品を取り付け後に外部スイッチユニットを取り付ける場合、電源線の引き直しが必要となり、取り付けに別途工賃がかかる場合がありますのであらかじめご了承ください。

3. 付属品・別売品の購入について

- ・付属品や別売品などを追加購入される際は、機種名とともに「XX(機種名)用
 ○○(必要な部品)」で、製品購入店やお近くの弊社取扱店にご注文ください。
- ・弊社ホームページでご購入頂けるものもございます。詳しくは、下記ホームページを ご確認ください。

Yupiteru スペアパーツ ダイレクト https://spareparts.yupiteru.co.jp/

SDカードの取り外し/装着

本書では、特にことわりのない場合、「microSDカード」を「SDカード」と表記 しています。

※本機と市販品のmicroSDカードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

※本機は、8GB以上、32GB以下のmicroSDHCカードに対応しています。

(SDスピードクラス[Class 10]以上)

⚠ 注意

・電源OFF後、電源ランプが3秒以上消灯したことを確認してから行ってください。

・SDカードは一方向にしか入りません。SDカードを下図のように挿入してください。無理に 押し込むと、本体が壊れることがあります。

・付属品以外のSDカードは、必ずフォーマットしてから使用してください。(● P.14)





録画について

記録方法は、常時録画とイベント記録(Gセンサー記録とワンタッチ記録)があります。

イベント記録は2通り



「GsensorRec」フォルダ …… Gセンサー記録 「EVSW」フォルダ ……… ワンタッチ記録

※付属のSDカード(32GB)では、Gセンサー記録とワンタッチ記録を合わせて88件の イベント記録が可能です。

・スマートフォンにイベント記録を自動保存することができます。詳細は ● P.24
 を参照ください。

・お買い上げ時の設定では、SDカード容量がいっぱいになると、常時録画、イベント記録それぞれの古い録画ファイルから上書きして録画を続けます。設定により上書き時の動作を変更することができます。
 (● P.22[上書きモードについて」)

・本体起動直後や録画ファイルの記録直後にボタン操作をすると、記録されない ことがあります。

・『ピピピピ』と鳴る場合は、映像を記録することはできません。 (● P.80「こんなときは」)

※1:別売品の外部スイッチユニット (OP-SW6/OP-SW7)を接続している場合は、無線LANボタン
 (令)として使用できます。(← P.18、22)

※2:イベント発生のタイミングによって移動するファイル数は異なります。



1. 常時録画

車両始動(ACC ON)から車両停止(ACC OFF)までの映像をSDカードに常時録画します。 常時録画開始時に『録画を開始します』の音声が鳴り、常時録画中は電源ランプが赤点灯します。

・録画ファイル構成

1ファイルあたり約30秒で生成します。

·録画可能時間

初期値(P.27)で、付属のSDカード(32GB) に約220分の常時録画が可能です。SDカードの容量、解像度の設定によって録画可能時間は異なります。(P.88)

・上書きモード

初期値では上書きモードが[すべて上書き]のため、220分以降も上書きして録画します。 上書き動作は設定によって異なります。(● P.22[上書きモードについて])

2. イベント記録(Gセンサー記録とワンタッチ記録)

イベント記録にはGセンサー記録とワンタッチ記録があります。 イベント記録開始時に『ピッ』と音が鳴り、電源ランプ(赤)早点滅します。

<u> 注</u> 意

常時録画が停止(上書きモードが[上書き禁止]で常時録画のSDカード容量が上限に達した場合) した場合、イベント記録は移動する録画ファイルがないため、記録件数にかかわりなく行うこと はできません。(P.22[上書きモードについて])

・録画ファイル構成

常時録画の録画ファイル構成と同様になります。 ※ イベント発生のタイミングによって移動するファイル数は異なります。(● P.20)

·最大記録件数

初期値(P.27)で、付属のSDカード(32GB) にGセンサー記録とワンタッチ記録を合わせて88件のイベント記録が可能です。SDカードの容量、解像度の設定によって最大記録件数は異なります。(P.88)

・上書きモード

初期値では上書きモードが[すべて上書き]のため、イベント記録の最大録件数(88件)以降も上書 きして録画します。上書き動作は設定によって異なります。(P.22[上書きモードについて])

■Gセンサー記録

Gセンサーが一定以上の衝撃を検知すると、録画ファイルをSDカードの「Gsensor Rec」フォルダに移動します。

※初期値では「Gセンサー記録: ON」となります。設定で[OFF]にすることもできます。(● P.66)

・Gセンサー感度

Gセンサーの感度を設定することができます。初期値では、X(前後方向)、Y(左右方向)、Z(上下 方向)の数値は全て[1.0G]となります。(← P.66)



■ ワンタッチ記録

常時録画中に無線LANボタン(奈)を押すと、録画ファイルをSDカードの「EVSW」 フォルダに移動します。



3. 上書きモードについて

上限に達した場合の動作を下記から選択できます。(← P.66)

上書きモード		上限に達した場合の動作	
		常時録画	イベント記録
上書き禁止	全ての録画ファイルは上書きされません。	録画の停止	録画の停止
常時録画上書き	常時録画ファイルのみ上書きします。	上書きして 録画を継続	録画の停止
すべて上書き (初期値)	全ての録画ファイルを上書きします。	上書きして 録画を継続	上書きして 録画を継続

※上書きはそれぞれの記録方法の古い録画ファイルから自動削除して上書きされます。
※スマートフォンにイベント記録の映像を自動保存する場合、スマートフォンイベント上書き設定の[ON]は[すべて上書き]、[OFF]は[上書き禁止]になります。(● P.66)

■上書き禁止

常時録画とイベント記録がそれぞれ上限に達すると、その記録方法での録画を停止します。 例①:イベント記録が最大記録件数に達すると、イベント記録は停止しますが、常時 録画が上限に達していなければ、常時録画を続けます。

例2:常時録画がSDカード容量の上限に達すると、常時録画が停止します。さらに、 イベント記録は移動する録画ファイルがないため、記録件数にかかわりなく 記録を行うことはできません。



常時録画上書き

常時録画は、SDカード容量の上限に達すると、古い常時録画ファイルを上書きし録画 を続けます。

イベント記録は、最大記録件数に達した時点で、記録を停止します。



■すべて上書き(初期値)

常時録画とイベント記録がそれぞれ上限に達した場合、各記録方法の古い録画ファイ ルを上書きし、録画を続けます。

※1:時間/件数はSDカードの容量、解像度の設定により異なります。(P.88)

SDカード容量の上限に達した場合は、上書きモードの変更(● P.66)、 またはフォーマットを行ってください。(● P.12)

スマートフォンにイベント記録を自動保存する

スマートフォンにイベント記録(Gセンサー記録、ワンタッチ記録)の映像を 自動保存することができます。

⚠ 注意

- ・初期値では[OFF]のため、使用する場合は設定を変更してください。
- ・カメラ映像画面で録画中(カメラ映像表示時間の設定による非表示中含む)に動作します。 バックグラウンド/画面OFF/カメラ映像画面以外/録画停止の状態では動作しません。
- ・無線LANの電波環境やスマートフォンの機種によっては、コマ落ち等の不具合が起こる場合 があります。
- ・解像度は、iOS端末が848×480(25コマ/秒)、Android端末が1280×720(20コマ/秒) になります。フレームレートは、ネットワーク環境や端末(OSバージョン)により異なります。 また、記録映像に音声は保存されません。
- ・スマートフォンに自動保存できるファイル件数は、お使いのスマートフォンの仕様やストレージ により異なります。



■ 自動保存の動作

イベントが発生した約2秒後から自動保存を開始します。



イベント記録は2通り

自動保存を開始すると、端末に「イベント記録中XX」と 表示し、イベント記録終了までのカウントダウン^{※1}を 開始します。終了後も録画は継続して行われます。



※ イベント記録中に他のアプリ(通話アプリなど)が起動した場合、途中までイベント記録を行い自動保存 を終了します。他のアプリ操作が終了後、再度専用アプリのカメラ映像画面を表示してください。

※1:スマートフォンイベント記録時間の設定によって、スマートフォンに自動保存する時間/ カウントダウンは異なります。(● P.66)

※2:保存先は ☞ P.57、79を参照ください。

ドライブレコーダー本体のイベント記録とは別で動作します。自動保存で見たい映像が記録されていない場合は、ドライブレコーダー側のイベント記録をご確認ください。

メンテナンスについて

■ 必要に応じてのメンテナンス

・付属/別売品の電源直結コードのヒューズ交換
 ※付属の電源直結コード交換用ヒューズ2A(20mm×5.2mm)
 ※外部スイッチユニット(OP-SW7)交換用ヒューズ2A(20mm×5.2mm)
 ** 体計算で表示が新くならくのいたようななのであった。

接続状態で車両始動(ACC ON)しても電源ONにならない場合は、電源直結コードのヒューズが切れている可能性があります。

- ① 接続コード類が外れていないかを確認してください。
- ② 下記の手順でヒューズを取り出し、電源直結コードのヒューズホルダー内のヒューズが切れていないかを確認してください。
- ③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

ヒューズホルダーを、図の矢印の方向に回し、ヒューズを 取り出す。 ヒューズを交換したあとは、ヒューズホルダーを図の矢印 と逆方向に回し、しっかりと締める。

・別売品のシガープラグコードのヒューズ交換 ※外部スイッチユニット (OP-SW6) 交換用ヒューズ 2A (20mm × 5.2mm) 接続状態で車両始動 (ACC ON) しても電源 ON にならない (シガープラグコードのランプが点灯 しない) 場合は、シガープラグコードのヒューズが切れている可能性があります。 ① シガープラグコードが奥まで挿し込まれていることを確認してください。

- ② 下記の手順でヒューズを取り出し、シガープラグ内のヒューズが切れていないかを確認してください。
- ③ ヒューズが切れている場合は、市販品のヒューズと交換してください。

シガープラグの先端を、図の矢印の方向に回し、ヒューズを取り出す。

ヒューズを交換したあとは、シガープラグの先端を図の 矢印と逆方向に回し、しっかりと締める。



初期値について

本機の初期値は、下記の表のとおりです。

設定項目	初期値	説明
ビデオ解像度	1080P 28FPS	解像度を1920×1080、フレームレートを28コマ /秒で録画します。 ※フレームレートは28コマ/秒で固定になります。
タイムスタンプ	ON	記録映像に日付や日時を記録します。
スマートフォン イベント記録設定	Gセンサー記録:OFF ワンタッチ記録:OFF	スマートフォンに各イベント記録を自動保存しま せん。
カメラ映像表示時間	1分	カメラ映像表示時間を1分に設定しています。
省電力画面移行時間	30秒	スマートフォンの省電力画面移行時間を30秒に 設定しています。
Gセンサー記録	ON	ー定以上の衝撃を検知すると、Gセンサー記録を 行います。(☞ P.22[Gセンサー記録])
Gセンサー感度(X)	1.0G	X (前後方向)の衝撃感度を1.0Gに設定しています。
Gセンサー感度(Y)	1.0G	Y (左右方向)の衝撃感度を1.0Gに設定しています。
Gセンサー感度(Z)	1.0G	Z(上下方向)の衝撃感度を1.0Gに設定しています。
音声記録	ON	動画と同時に音声も録音します。
音量	80%	本機の音量を80%に設定しています。 * 音量は録画開始/停止時の音声、イベント記録開始時 の音、フォーマット時の音声、エラー時の音に反映されます。
上書きモード	すべて上書き	それぞれの記録方法で上限に達した場合、それぞれの記録方法の古い録画ファイルから自動削除して上書きされます。
無線LANパスワード	1234567890	初回の無線LAN接続時に入力します。
無線LAN自動起動	OFF	本機を起動したときに無線LANを自動で起動しません。

※初期値を変更する場合は、 ☞ P.66~69を参照ください。

本機の取り付け

取り付けの注意をご確認いただき、本機を車両に取り付けてください。

取り付けの注意

- ・リアガラスが可動する車両やリアガラスにフィルムを貼っている車両の場合、リアカメラユ ニットはリアトレイなどに取り付けてください。
- ・リアガラスにプライバシーガラスやフィルムを貼られている車両は、夜間や暗い場所では記 録映像が見えづらくなる場合があります。
- ・ハイマウントストップランプの光や、後続車両のライトにより録画した映像が見えづらくなる場合があります。
- ・リアワイパーが装着された車両の場合、リアワイパーの拭き取り範囲内に取り付けてください。 ワイパーの拭き取り範囲外に取り付けると、降雨時等に、鮮明に記録できない可能性があります。
- ・両面テープの貼り付け面がリアガラスの電熱線と重ならないように取り付けてください。
- ・ラジオアンテナ付近に本体の取り付けおよび電源コードの配線を行うとラジオの受信感度が 下がる場合があります。
- ・付属の両面テープで取り付ける前に専用アプリで映像の確認をしてください。誤った方法で 取り付けた場合、映像が上下反転します。



1. 取り付け位置を確認する



1-3 車両を始動 (ACC ON) し、専用アプリと接続する

※専用アプリの接続は ☞ P.39 [専用アプリについて] を参照ください。

1-4

1-5

リアカメラユニットをリアガラスに仮固定し、専用アプリのカメラ 映像画面を見ながら取り付け位置を確認する





・カメラ映像画面の表示
 方法
 ・

► P.39「専用アプリ について」

<カメラ映像画面>

※仮固定する際は、市販の粘着力の弱い両面テープを使用してください。 ※両面テープの貼り付け面がリアガラスの電熱線と重ならないように取り付けてください。

取り付け位置確認後、リアカメラユニットを取り外す



コネクター、ナット、ブラケットの順で取り外してください。

2. リアカメラユニットを取り付ける

あらかじめ、リアガラスの汚れ・脂分をよく落とし、慎重に取り付けてください。

⚠注意

両面テープで固定する前に、必ず専用アプリで映像の確認をしてください。誤った向きで取り 付けた場合、映像が上下反転します。(P.28)









※カメラレンズに触れないように調整してください。レンズに触れてしまうと、手の 脂分などでレンズが汚れ、鮮明な映像が撮れなくなるおそれがあります。触れてし まった場合は、やわらかい布などに水を含ませて、軽く拭いてください。





※確実にナットで固定してください。走行中に落下するおそれがあります。

2-4 リアカメラユニットに電源直結コードを接続する



付属の電源直結コードをリアカメラユニットのDCジャックと車両へ接続します。 ※電源直結コードのコネクターは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損の原因となります。うまく接続できない場合は、接続部分を十 分に確認してから接続してください。

2-5 市販品の結束バンドなどを使い、5Vコンバーターユニットを固定し、 配線処理を行う

■次のような場所への配線処理は避けてください。

- ・運転やエアバッグ作動時の妨げとなるような場所。
- ・エアコンやヒーターなどの熱風を受ける場所。
- ・直射日光の当たる場所。
- ・不安定な場所。
- ・配線の噛み込みや被覆の摩擦により、断線やショートしてしまう可能性がある場所。
- ・車両の電装機器(アンテナ等含む)などの近く。
- ・水のかかる場所や湿気、ほこり、油煙の多い場所。

取り付けと配線完了後、ブレーキやライト、ホーン、ハザード、ウインカー などの動作が正常に行われるか確認してください。 正常に動作しないと火災や感電、交通事故の原因となります。

別売品の取り付け

あらかじめ、ダッシュボードの取り付け面のホコリ・汚れをよく落とし、慎重 に取り付けてください。

⚠ 注意

- ・取り付けによりダッシュボードに跡が残ったり、変色が生じることがあります。ご使用の有 無に関わらず、車両への補償はいたしかねますのであらかじめご了承ください。
- ・水がかかったり、温度差が激しい場所(エアコンの吹き出し口付近など)には取り付けないで ください。
- ・本体あるいはコードが、ドアの開閉部などにあたったりはさまれないようにしてください。

1. 外部スイッチユニット(OP-SW6)の接続方法



中継ケーブルに本体とシガープラグコードを接続し、本体のDCジャックと 車両のシガーライターソケットに挿し込みます。

※OP-SW6付属のシガープラグコードをご使用ください。

※コネクターは正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損 の原因になります。うまく接続できない場合は、接続部分を十分に確認してから接 続してください。

1-2 面ファスナーを2つに分離する



(25mm × 35mm)



すぐに使う
2. 外部スイッチユニット(OP-SW7)の接続方法

⚠ 注意

- ・作業中のショート事故防止のため、配線前に必ず車両のバッテリーのマイナス端子を外して ください。
- ・カーナビやラジオ、オーディオなどを搭載した車両では、バッテリーの端子を外すと、メモリーの内容が消えてしまうことがあります。端子を外す前に、必ずメモリー内容を控えてください。



中継ケーブルに本体と電源直結コードを接続し、本体のDCジャックと車両へ 接続します。

※OP-SW7付属の電源直結コードをご使用ください。

※コネクターは正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると故障や破損 の原因になります。うまく接続できない場合は、接続部分を十分に確認してから接 続してください。

以下、取付方法は外部スイッチユニット(OP-SW-6)と同様になります。 詳細は ☞ P.34、35を参照ください。

電源ON ~ OFF までの手順

ご購入後、初期値のまま使う場合は下記手順に沿って操作の確認をお願いします。



1. 電源ON(録画を開始する)

本機は、車両の始動(ACC ON)に連動して録画を開始します。



・録画開始までの時間について

本体の状態によって録画開始まで、数秒から最大40秒かかる場合があります。電源ランプの 状態を確認してから走行を開始してください。

- ・SDカードのチェック機能について SDカードの破損や不具合を見つけたらお知らせします。(● P.80)
- ・GPS 測位について 購入後、初めて使用する場合、障害物や遮へい物のない見通しの良い場所で10分~20分程 度通電状態にし、GPSの電波を受信(測位)させます。
- ・**鮮明な映像を記録するために** リアガラスが汚れていると、鮮明な映像が記録できない場合があります。リアガラスは定期 的に清掃してください。

2.ワンタッチ記録をする 2.コ 常時録画中に、無線LANボタン(令)を押す 単 「ビッ」 (や) 「ビッ」 (*) 電源ランプ(赤) 電源ランプ(赤) 早点滅し、ワンタッチ記録をします。 *ワンタッチ記録終了後は、自動で常時録画へ戻ります。 *ワンタッチ記録の詳細は、 * P.21を参照ください。

3. 電源 OFF(録画を停止する)

本機は、車両の停止(ACC OFF)に連動して録画を停止します。

3-1 車両を停止(ACC OFF)する 録画が停止し、電源OFFになります。

すぐに使う

専用アプリについて

専用アプリ「DRY Remote TypeC」を使用し、スマートフォンと本機を無線 LAN接続することにより、本機の録画ファイルをスマートフォンで再生した り、スマートフォンから録画操作や各種設定を行うことができます。

※本書では、主にiOS端末で接続した場合の表示で記述しています。 ※接続するスマートフォンの機種によっては、表示が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。 ※専用アプリ「DRY Remote TypeC」は遠隔操作・走行位置の追跡を行うことはできません。

※他のアプリやBluetooth搭載機器と同時使用した場合、正常に動作しないことがあります。また、 専用アプリが他のアプリやBluetooth搭載機器の動作に影響(一時停止等)を及ぼすことがある ため、専用アプリは単独で使用することをお勧めします。

1. 専用アプリをインストールする

専用アプリ[DRY Remote TypeC]をスマートフォンにインストールします。

対応OS、インストール方法、対応機種、よくある質問などは下記のQRコードまたは、 弊社ホームページをご覧ください。

https://www.yupiteru.co.jp/app/dry-remote-c/



2. 無線LAN接続する

※本機と無線LAN接続できる機器はスマートフォン1台です。





40

2-4 お使いのスマートフォンを本機の無線LANに接続する



はできません。(約30秒間表示)

操作準備中

自動接続について

[○】常時 自動接続]にタッチでON(●)すると、次回起動時に接続確認画面を表示しません。

※Android端末は[□ 再表示しないでください]にタッチでON()します。 ※APP設定からも自動接続を[ON]できます。(← P.69)





■ カメラ映像画面

※カメラ映像画面の表示方法は ● P.39を参照ください。 ※ローカルカメラについては ● P.50を参照ください。



<ローカルカメラ:OFF>

<ローカルカメラ:ON>

No.	項目	説明
1	現在地 ^{※1}	現在のスマートフォンの位置情報を表示します。 ※ 位置情報を取得していない場合、iOS端末は[N/A]、Android端末は[N/S] と表示します。
2	カメラボタン	静止画撮影します。(記録形式:JPEG)(🖝 P.46)
3	速度表示/ メーター表示	現在の走行速度を表示します。 ※ タッチすると、メーター表示に切り替えます。(P.47)
(4)	明るさ調整ボタン	カメラ映像画面のバックライトをON/OFFできます。(← P.46) ※録画する映像の明るさは変更できません。
(5)	音声ボタン	音声記録の ON/OFF を切り替えます。(🖝 P.47)
6	SDカードの残容量	本機のSDカード残容量を表示します。 ※録画中にiOS端末は「Recording」、Android端末は「録画」の文字を表示します。
\bigcirc	カメラリストボタン	カメラリスト画面を表示します。(🖝 P.50)

※1:現在位置の表示にスマートフォン本体のGPS 情報を利用しているため、スマートフォンの位置情報サービス/位置情報をONにする必要があります。

No.	項目	説明
8	解像度 / フレーム レート表示	解像度とフレームレートを表示します。 ※ タッチすると、解像度を変更することができます。 ※ 解像度を変更する場合、フォーマットが必要になります。必要に応じて録画 ファイルをパソコンやスマートフォンにバックアップなどしてから行ってく ださい。
9	日付・時刻	現在の日付と時刻を表示します。 ※ タイムスタンプ[OFF]では表示しません。(☞ P.66)
10	マップボタン ^{*1}	地図を表示します。(🖝 P.48)
1	アルバム画面ボタン	記録された録画ファイルを表示します。
(12)	動画撮影ボタン	録画を開始/停止します。(🖝 P.45)
(13)	メニューボタン	各設定などメニューリストが表示されます。(🖝 P.63)
(14)	ローカルカメラ映像	スマートフォンのカメラ映像を表示します。(🖝 P.50)
(15)	カメラ切替ボタン	スマートフォンのインカメラ/アウトカメラを切り替えます。

^{※1:}現在位置の表示にスマートフォン本体のGPS情報を利用しているため、スマートフォンの 位置情報サービス/位置情報をONにする必要があります。

スマートフォンを横に向けると、全画面表示になります。



<ローカルカメラ:OFF>



<ローカルカメラ:ON>

専用アプリの操作

- 1. 録画操作について
- A:録画開始



録画を開始します。

録画中は左上に赤色でRECと録画時間を表示し、 🖸 は点滅します。

- B:録画停止
 - カメラ映像画面の 🖸 (動画撮影ボタン)にタッチする **B-1**





※ローカルカメラ表示(← P.50)をONにすると、スマートフォンからの撮影に切 り替わります。

3. 明るさを調整する

3-1

※録画する映像の明るさは変更できません。



<明るさ調整:OFF>

バックライトがOFFになります。 画面をタッチすると、バックライトがONになります。

4. 音声録音をON/OFFする



5. 速度表示を切り替える

速度表示にタッチすることでメーター表示に切り替えることができます。

※速度表示にはスマートフォン本体のGPS情報を利用しているため、スマートフォンの位置情報 サービス/位置情報をONにする必要があります。

5-1 速度表示にタッチする



メーター表示に切り替わります。 ※速度表示に戻す場合は、メーター表示を画面外にドラッグしてください。

: ON

: OFF

6. マップを表示する

マップ表示(地図)には、無線LAN接続とデータ通信(5G/4G(LTE)/3G)を同時に行う 必要があります。ご利用の機種が、無線LANとデータ通信を同時に使用できる機種で あるか、端末メーカーにご確認ください。

- ※現在位置の表示にスマートフォン本体のGPS 情報を利用しているため、スマートフォンの位置 情報サービス/位置情報をONにする必要があります。
- ※マップが表示されない場合は、[ローカルカメラ:ON]でインターネット環境のある無線LAN に接続してマップを表示してください。マップ表示後は、再度ドライブレコーダーと無線LAN 接続してください。
 - 6-1 カメラ映像画面の 😔 (マップボタン)にタッチする



地図を表示します。



※地図を非表示にする 場合はのにタッチします。



No.	項目	説明
~	コンパス	コンパスをONにすると、地図が自分の動きに連動して自動的に回転 します。
(])		ON:🍞 (赤/橙枠)、OFF:🌔 (白/橙枠)
		地図をスクロールすると 🕖 (白 / 赤枠) になりタッチすると現在地に戻ります。
2	走行軌跡消去	走行軌跡を消去します。
3	記録位置	記録開始位置に 🟲 (緑)、記録終了位置に 🏲 (赤)を表示します。
4	表示切替ボタン	表示サイズを3段階で切り替えます。
(5)	現在地	現在のスマートフォンの位置情報を表示します。

■ マップ画面

📕 (表示切替ボタン)にタッチすると、画面が切り替わります。



カメラリスト

表示するカメラをドライブレコーダー表示とローカルカメラ表示で切り替えたり、 2 画面表示にすることができます。

1. カメラリスト画面を表示する

|-1| カメラ映像画面の 🕂 (カメラリストボタン)にタッチする





カメラリスト画面を表示します。

■ カメラリスト画面



<ローカルカメラ:OFF>





<ローカルカメラ:ON>

No.	項目	説明
1	<mark>1</mark> ボタン (iOS端末)	無線LAN接続手順を表示します。
	Wi-Fi 設定ボタン (Android端末)	スマートフォンのWi-Fi設定画面を表示します。
2	ドライブレコーダー 表示ボタン	ドライブレコーダーの撮影映像をカメラ映像画面に表示するか 選択できます。
3	ドライブレコーダー 設定ボタン	ドライブレコーダー設定画面を表示します。(🖝 P.66)
(4)	ドライブレコーダー フォルダーボタン	ドライブレコーダー、アプリで記録したファイルを閲覧できます。 (P.53)
5	ドライブレコーダー 接続ボタン	ドライブレコーダーと接続 / 接続解除することができます。 接続をする場合は 🌚 をタッチしてください。 接続を解除する場合は 🍄 をタッチしてください。
6	ローカルカメラ 表示ボタン	スマートフォンのカメラをカメラ映像画面に表示するか選択でき ます。
7	APP設定ボタン	APP設定画面を表示します。(🖝 P.69)
8	ローカルフォルダー ボタン (iOS端末) APPフォルダーボタン (Android端末)	ダウンロード/自動保存した録画ファイル、静止画を閲覧できます。 (☞ P.58、46)
9	ローカルカメラ 接続ボタン (iOS端末のみ)	ローカルカメラと接続/接続解除することができます。 接続をする場合は 🍲 をタッチしてください。 接続を解除する場合は 🚭 をタッチしてください。

本機で記録した映像をスマートフォンで再生することができます。

1. アルバム画面を表示する

1-1 カメラ映像画面の 📾 (アルバム画面ボタン)にタッチする





※ Android 端末は、ファ イルリスト画面を表示 しません。

ファイルリスト画面を表示します。

1-2 💿 (ドライブレコーダーフォルダー)にタッチする



※ ローカルフォルダー、 カメラロールは ● P.57 を参照ください。



No.	項目		説 明
1	フォルダ名		現在閲覧しているフォルダ名を表示します。 ※ タッチすると録画ファイルの閲覧先を変更できます。(🖝 P.57)
2	< 戻る (iOS端末) (Android端末		前の画面に戻ります。
3	録画ファイル	レ情報	録画ファイルの情報を表示します。 ※ タッチすると再生画面を表示します。(☞ P.54) ※ ファイル番号は、記録した順に本機で自動設定されます。(☞ P.76)
4	リスト表示変更 ボタン		リストの表示内容をリストモード、写真モード、マップモードに 変更できます。 ※マップモードは無線LAN接続とデータ通信(5G/4G(LTE)/3G)を同時に 行う必要があります。不明な場合は、端末メーカーにご確認ください。
5	編集 (iOS端末 ファイル選択 (Android端	^{天)} !ボタン 端末)	・録画ファイルのダウンロードや削除ができます。(☞ P.58)
6	ダウンロード	ボタン	スマートフォンに録画ファイルを保存します。(🖝 P.58)
\bigcirc	全ファイルボタン		全ファイルを表示します。
8	動画ファイルボタン		録画ファイルを表示します。
9	写真ファイル	/ボタン	写真ファイルを表示します。



録画ファイルを再生します。

※再生画面を左にフリックすると次のファイル、右にフリックすると前のファイルを 表示できます。

※音声はスマートフォンから出ます。音量の調整はスマートフォン側で行ってください。

スマートフォンを横に向けると、全画面表示 になります。



2. 再生する

■ 再生画面

専用アプリから録画開始すると、走行映像と一緒に速度や走行軌跡を地図上に表示 することができます。



No.	項目	説 明
1	フォルダ名	現在閲覧しているファイル名を表示します。
2	< に style="text-align: center;"> く戻る く (iOS端末) (Android端末)	前の画面に戻ります。
3	速度表示/ メーター表示 ^{*1}	撮影時の速度を表示します。 ※ タッチでメーター表示に切り替えます。
(4)	タイムライン	タッチした位置から再生できます。
5	再生ボタン	◇:再生します。 :一時停止します。
6	再生中ファイル	再生中の録画ファイルは背景に色がつきます。
\bigcirc	画面切替	再生画面の表示サイズを切り替えます。
8	再生時間(全体)	録画ファイルの全体時間を表示します。
9	マップ表示 ^{*1}	※ № (表示切替ボタン)にタッチすると地図の表示サイズを切り替えます。 マップ表示には、無線LAN接続とデータ通信(5G/4G(LTE)/3G)を同時に行う必要があります。ご利用の機種が、無線LANとデータ通信を同時に使用できる機種であるか、端末メーカーにご確認ください。 ※ 地図を非表示にする場合は、(?)(マップボタン)にタッチします。
10	マップボタン ^{*1}	地図の表示/非表示を切り替えます。
(1)	戻る (iOS端末のみ)	カメラ映像画面に戻ります。
(12)	ファイル名 (Android端末のみ)	現在閲覧しているファイル名を表示します。
(13)	再生時間(現在) (Android端末のみ)	再生中の録画ファイルの現在時間を表示します。
(14)	削除 (Android端末のみ)	ファイルを削除します。

※1:専用アプリから録画操作をした録画ファイルにのみ表示されます。

№(表示切替ボタン)/ 🔛 (画面切替)にタッチすると、画面が切り替わります。



<2画面表示>



<全画面表示>



<2画面表示+全画面表示>

3. 閲覧先のフォルダを変更する

3-1

フォルダ名にタッチする



閲覧したいフォルダにタッチしてください。 以下のフォルダ先を表示します。

No.	種類	説明
1	ローカルフォルダー (iOS 端末)	ダウンロード/自動保存した録画ファイル、静止画を 閲覧できます。
2	カメラロール (iOS 端末)	スマートフォン内の全データー覧を閲覧できます。
3	ドライブレコーダーフォルダー (本機のSSID名) (共通)	ドライブレコーダー、専用アプリで記録したファイル を閲覧できます。
4	APPフォルダー (Android 端末)	ダウンロード/自動保存した録画ファイル、静止画を 閲覧できます。 ※自動保存先が「スマホ本体」の場合に保存されます。 ※ 機種によっては表示されません。
5	ローカルフォルダー (Android 端末)	スマートフォン内の全データ一覧を閲覧できます。 ※端末によっては表示しません。 ※フォルダ構造については ● P.79を参照ください。
6	SDカードフォルダー (Android端末のみ)	自動保存した録画ファイルを閲覧できます。(← P.24) ※ microSD非搭載機の場合は表示しません。 ※ 自動保存先が「SDカード」の場合に保存されます。

録画ファイルのダウンロード/削除

1. 録画ファイルをダウンロードする

本機のSDカードに保存されている録画ファイルをダウンロードすることで、無線LAN に接続しなくても専用アプリから再生することができます。



※録画ファイルは複数タッチすることができます。 ※▼(全選択)にタッチすると録画ファイルをすべて選択することができます。









※録画ファイルは複数タッチすることができます。 ※ ☑ (全選択)にタッチすると録画ファイルをすべて選択することができます。



設定画面の表示方法

設定変更にはあらかじめ、専用アプリのインストールと本機との無線LAN 接続が必要になります。準備してから行ってください。(☞ P.39)

1. ドライブレコーダー設定画面を表示する



▶ (ビデオ解像度)にタッチすると解像度のみ設定できます。

※解像度を変更する場合、フォーマットが必要になります。必要に応じて録画ファイルをパソコン やスマートフォンにバックアップなどしてから行ってください。

※フォーマット中の動作は 🖝 P.12を参照ください。







ドライブレコーダー設定画面を左右フリックすることでも設定画面を切り替えること ができます。



設定画面

1. ドライブレコーダー設定画面

ドライブレコーダー本体の設定を変更することができます。 ※ドライブレコーダー設定画面の表示方法は ● P.63を参照ください。



★は初期値です。

No.	項目	設定	説明
1	ビデオ解 像度^{*1*2}	1080p 28fps(★) /720p 28fps	解像度とフレームレートを設定します。 ※解像度を下げると、録画可能時間を増やすことが できます。(● P.88) ※ 1080p:1920×1080、720p:1280×720、 28fps:28 コマ/秒
2	タイムスタンプ	ON (★) /OFF	記録映像に、日付や時間を記録するかON/OFF で設定します。

- ※1:解像度を変更する場合、フォーマットが必要になります。フォーマットを行うと録画ファイルは全て削除されます。必要に応じてパソコンにバックアップなどしてから変更してください。
- ※2:スマートフォンにイベント記録を自動保存した場合の解像度は、iOS端末が848×480(25コマ/秒)、Android端末が1280x720(20コマ/秒)になります。フレームレートは、ネットワー ク環境や端末(OSバージョン)により異なります。また、記録映像に音声は保存されません。

★は初期値です。

No.	項目		設定	説 明
	スマートフ	Gセンサー記録 ^{*3}	ON/OFF (★)	スマートフォンに各イベント記録の映像を自動
		ワンタッチ記録	ON/OFF (★)	保存するかON/OFF で設定します。
	オンイベ	スマートフォン イベント記録時間	10秒/20秒 /30秒(★)/60秒	スマートフォンに自動保存するイベント記録 時間を設定します。
3	ント記録	スマートフォン イベント上書き ^{**4}	ON (★) /OFF	スマートフォンに自動保存した録画ファイルを 上書きするかON/OFFで設定します。
	設定(9 円	スマートフォン イベント保存先 (Android端末のみ)	スマホ本体(★) /microSD	自動保存先を設定します。 ※ microSD非搭載機の場合は [microSD] を選択でき ません。
	9.24)	スマートフォン ストレージ制限値 ^{※5}	3.0GB(★)	スマートフォンの自動保存に制限(保存停止)する ストレージの残容量を設定します。(☞ P.70)
	スマートフォンAPP画面設定	カメラ映像 表示時間	30秒/1分(★) /2分/5分/10分 /30分/連続表示	設定した時間が経過すると、カメラ映像表示は 非表示になります。 * 表示する場合、画面に表示されている[映像表示] にタッチしてください。
4		省電力画面 移行時間	30秒(★)/1分 /2分/5分/10分 /30分/連続表示	設定した時間が経過すると、カメラ映像画面の バックライトが OFF になります。 ** 画面をタッチするとバックライトが ON になります。 ** スマートフォン本体の設定ではなく、専用アプリでの設定が優先されます。
5	(- Gセンサー記録	ON(★)/OFF	Gセンサー記録を使用するかON/OFFで設定 します。
6	Gセンサー感度X			X(前後方向)、Y(左右方向)、Z(上下方向)の
7	Gセンサー感度Y		0.5G ~ 4.0G (1.0G★)	衝撃感度を0.1Gステップで個別に設定します。 感度は、数字が小さくなると「敏感」になり、大
8	Gセンサー感度Z			きくなると「鈍感」になります。
9	音声記録		ON (★)/OFF	音声記録のON/OFFを設定します。
10	音量		20/40/60 /80(★)/100%	本機の音量を設定します。 ※音量は録画開始/停止時の音声、イベント記録開始 時の音、フォーマット時の音声、エラー時の音に反 映されます。

- ※3:スマートフォンにGセンサー記録を保存する場合、⑤も[Gセンサー記録:ON]にする必要があります。必ず[ON]に設定しているか確認してください。
- ※4:[スマートフォンイベント上書き:OFF]の場合、イベント記録が上限に達すると、容量不足 をスマートフォンでお知らせし、イベント記録を停止します。その際もドライブレコーダー 本体は⑪の上書きモードで動作します。
- ※5:スマートフォンイベント上書きのON/OFFに関係なくスマートフォンストレージ制限値を 超えた場合、容量不足をスマートフォンでお知らせします。また、[スマートフォンイベン ト上書き:ON]の場合でも動作環境によっては自動保存を停止します。

カスタマイズ

★は初期値です。

No.	項目		設定	説明
1	上書きモード		上書き禁止 /常時録画上書き /すべて上書き(★)	詳細は ● P.22「上書きモードについて」を 参照ください。
(12)	SDカード初期化 (er P.12)		キャンセル/確認	SDカードを初期化(フォーマット)します。
(13)	初期化		キャンセル/確認	本機をご購入時の設定に戻します。
	カメラの無線LAN 設定	無線LAN名称 (SSID)	(「YP-」から始まる 英数字★)	本機の無線LAN名称 (SSID) や無線LANパス ワードを設定できます。
		無線LAN パスワード	1234567890(★)	※ SSID:1 ~ 32 文字以内 ※ パスワード:8 ~ 32 文字以内
(14)		パスワードを表示	ON/OFF (★)	[ON] で無線LAN パスワードを表示します。
		無線LAN 自動起動	ON/OFF (★)	本機を起動したときに、無線LANを自動で起動 するかON/OFFで設定します。 ※ [ON]の場合、無線LAN接続待機中も録画を行います。
(15)	カメラファーム ウェアバージョン		—	本機のバージョンを表記します。

2. APP設定画面

アプリで使用できる機能を設定することができます。 ※APP設定画面の表示方法は ● P.65を参照ください。





★は初期値です。

No.	項目	設定	説明
1	ファイルの 並び替え	古い順 /新しい順(★)	録画ファイルを新しい順、または古い順に並び替え て表示します。
2	APP名前 (iOS端末のみ)		専用アプリの名前を表示します。
3	速度単位	キロメートル(★) /マイル	カメラ映像画面に表示される速度単位を設定します。
4	自動接続	ON/OFF(★)	無線LAN接続時、ドライブレコーダーと自動接続 するか設定します。
(5)	一時フォルダーを クリアします	キャンセル/確認	作業時に一時的に保存されるファイル(一時ファイル) を削除します。
6	位置情報の 利用について (Android端末のみ)	同意	「位置情報の利用について」を表示します。

スマートフォンストレージ制限値

スマートフォンの自動保存に制限(保存停止)するストレージの残容量を設定 します。

- ※スマートフォンのストレージ残容量は、インストールしたアプリや撮影した画像/動画データに よって変化するため、制限値はその都度ご確認ください。

1. 自動保存を制限する残容量を設定する



※ストレージ残容量制限設定の数値にタッチで直接入力もできます。

して使う

専用ビューアソフトについて

本機で録画した映像は、パソコンに専用ビューアソフト[PCViewer TypeN] をインストールすることにより、Googleマップと連動させて表示することが できます。

※自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。

1. 専用ビューアソフトをインストールする

弊社ホームページより専用ビューアソフトをダウンロードし、インストールを行ってく ださい。 (<u>https://www.yupiteru.co.jp/download/update/dry_type_n.html</u>) 下記の仕様を満たしたパソコンで使用することができます。

OS	Microsoft Windows 11、10	
CPU	Intel Core i3、2.7GHz以上	
RAM	4GB 以上	(2023年8月現在

※対応OSや動作環境に関する最新情報は、弊社ホームページをご確認ください。

※推奨環境の全てのパソコンについて動作を保証するものではありません。

※CPU性能やRAMの状態、他アプリケーションの同時作動等の環境の起因によって動画再生の コマ落ち等の不具合が起こる場合があります。

- ※誤って専用ビューアソフトを削除した場合、またはOSやシステムのアップデートにより正常に 動作しなくなった場合は、弊社ホームページより最新の専用ビューアソフトをダウンロードして ください。
- ※WindowsのアップデートやGoogleマップの仕様変更などにより、専用ビューアソフトで地図 が表示できないなど、正しく動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

2. 専用ビューアソフトを起動する

2-1 [PCViewer TypeN]アイコンをクリックする



専用ビューアソフトが起動します。

※専用ビューアソフトをインストールする際、デスクトップ上にアイコンを作成できます。

3. 録画ファイルを再生する



カードリーダーをパソコンに接続し、SDカードをカードリーダーに



※SDカードを直接接続できるパソコン の場合は、カードリーダーを接続す る必要はありません。


専用ビューアソフト

専用ビューアソフトでは、映像の再生や自車位置、Gセンサーグラフ等を表示 できます。

※自車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。

1. 専用ビューアソフトの画面について



<標準表示>



<全画面表示>

No.	表示名	説明				
1	ソフトウェア名称	専用ビューフ	アソフトの4	名称を表示します。		
			主/ 寺停止	録画ファイルを再生/一時停止します。 ※ 再生リストに複数の録画ファイルがある場合、連続 して再生します。 ※ 再生画面をクリックでも再生/一時停止できます。		
		◀ 前の	のフレーム	クリック毎に1フレーム前の映像を表示します。		
		●静山	上画保存	再生中、一時停止中の映像から静止画(JPEG ファイル)に変換して保存します。		
2	ファイル コントロール	▶ 次0	のフレーム	クリック毎に1フレーム後の映像を表示します。		
		【 前ℓ	のファイル	前の録画ファイルを再生します。		
		入 次の	のファイル	次の録画ファイルを再生します。		
		◀ 再生 下は	主速度を げる	クリック毎に早戻し速度が変化します。 (1.0 ~ 0.3 倍速)		
		▶ 再生 上に	主速度を げる	クリック毎に早送り速度が変化します。 (1.0 ~ 4.0 倍速)		
3	Gセンサーグラフ	録画ファイ) でグラフ表記	録画ファイルに埋め込まれているGセンサーデータをX軸、Y軸、Z軸 でグラフ表示します。			
(4)	バージョン情報	専用ビューフ	専用ビューアソフトのバージョンを表示します。			
(5)	再生時間	再生中の現在	再生中の現在時間/全体時間を表示します。			
6	タイムライン	クリック位置	置から再生す	できます。		
7	音量	アイコンクリックでミュート ON/OFF できます。 アイコンにカーソルを合わせると音量バーが表示され、左右操作で 音量を調整できます。				
(8)	—	本機では使用	本機では使用しません。			
9	全画面表示	全画面表示に				
10	記録日時	記録した日間	時を表示しる	ます。		
		(1) 全て	て選択	全てのファイルにチェックを入れます。 ※ ファイルを個別に選択する場合は、ファイル名の 左側チェックボックスをクリックしてください。		
		フォ	+ルダを選択	フォルダ内のファイルを再生リストに追加します。		
		+ ファ	ァイルを選択	1ファイルを再生リストに追加します。		
1	×=	首制限	余	チェックが入った録画ファイルを再生リストから 削除します。		
		C 全で	てループ	ループ(繰り返し)の動作を切り替えます。		
		G 1フ ル-	ファイル ープ	 ▶ : 再生リストループ再生します。 ■ : 1ファイルをループ再生します。 ■ : 再生リスト是後の録画ファイルを再生後 		
		() ルー	ープしない	●・サエンへい取後の歌回ノアイルを再生後、 停止します。		

74

No.	表示名	説 明		
(12)	再生リスト	録画ファイルの録画終了日時(年月日と時分秒)を表示します。 ※ ファイル名の詳細は ☞ P.77を参照ください。		
13	緯度経度	GPS で記録した緯度経度を表示します。 ※ GPSデータがない場合は変化しません。		
14)	走行速度	GPS で記録した走行速度を表示します。 ※ GPSデータがない場合は変化しません。		
(15)	標高	GPS で記録した標高を表示します。(単位:メートル (m)) ※ GPSデータがない場合は変化しません。		
16	地図	読み込まれた映像はGoogleマップに連動して自車位置が移動します。 ※ インターネットに接続されていないと、地図(Googleマップ)は表示されません。		
17	再生速度	 再生速度を表示します。(0.3 ~ 4.0 x)		
			最小化	ウィンドウを最小化します。
18	プログラム		最大化 / 元に戻す	ウィンドウを最大化/元に戻します。
		×	閉じる	ソフトウェアを終了します。

録画ファイルの読み出しについて

本機で録画した映像や専用アプリでダウンロードした録画ファイルは、通常の ファイルと同じようにパソコンで扱うことができます。

下記の仕様を満たしたパソコンで使用することができます。

OS	Microsoft Windows 11、10	
CPU	Intel Core i3、2.7GHz以上	
RAM	4GB 以上	(2

(2023年8月現在)

※対応OSや動作環境に関する最新情報は、弊社ホームページをご確認ください。 ※推奨環境の全てのパソコンについて動作を保証するものではありません。

※再生する動画の種類によっては処理能力が高いパソコンが必要になります。お使いになるパソ コン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。

※CPUやRAMが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
※CPU性能やRAMの状態、他アプリケーションの同時作動等の環境の起因によって動画再生の コマ落ち等の不具合が起こる場合があります。

1. 専用ビューアソフトを使用せずに録画ファイルを再生する

■ A:パソコンに本機のSDカードを接続

⚠ 注意

- ・パソコンではファイル再生やバックアップ以外の操作をしないでください。SDカード内の データの書き換え/消去などを行った場合、本機が正常に動作しないことがあります。その 際は、専用アプリでフォーマットを行ってください。
- ・ご使用のSDカード容量に対応していないカードリーダーを使用した場合、SDカード内のファイルが破損することがあります。
- ・本体とパソコンを、直接USBケーブルなどで接続しないでください。本体からSDカードを 取り出して、SDカードをパソコンと接続してください。

A-1 カードリーダーをパソコンに接続し、SDカードをカードリーダーに 接続する



** SDカードを直接接続できるパソコン の場合は、カードリーダーを接続す る必要はありません。



■ B:パソコンにスマートフォン(Android端末)を接続

ダウンロードした録画ファイル(●P.58)を再生することができます。

※スマートフォンにイベント記録の映像を自動保存した場合、その録画ファイルもパソコンで 再生することができます。

※Android7/8は、録画ファイルを再生できない場合があります。

※iOS端末はパソコンに接続してもダウンロードした録画ファイルを再生できません。



■フォルダ構造について

各ファイルは、下記のフォルダ構造で保存されています。

①ダウンロードした録画ファイル

内部共有ストレージ — Android — data — jp.co.yupiteru.dryremotetypec — files — 20230721_123456_0001.MOV _ 20230721_123456_0002.MOV

②スマートフォン(本体)に自動保存した録画ファイル

内部共有ストレージ — Android — data — jp.co.yupiteru.dryremotetypec

③スマートフォン(SDカード)に自動保存した録画ファイル

SDカード — Android — data — jp.co.yupiteru.dryremotetypec

■ファイル名について

ファイル番号は、記録した順に本機で自動設定されます。

①ダウンロードした録画ファイル

<u>例 20230721</u> - <u>123456</u> - <u>0001</u> · <u>MOV</u> — 動画形式 記録日(年月日) 記録時間(時分秒) ファイル番号

②スマートフォン(本体/SDカード)に自動保存した録画ファイル
 例 G20230721 - 123456 - 0001 · MOV - 動画形式
 記録日(年月日)*1 記録時間(時分秒) - ファイル番号

※1:イベント記録の種類によって頭文字に「G (Gセンサー記録)」、「S (ワンタッチ記録)」が付き ます。

こんなときは

■ 本機

本機に異常などがあった場合にランプと音でお知らせします。 ※頻繁に『ピピピピ』と鳴る場合は、新しいSDカードに交換してください。

ランプ+音	対処方法
電源ランプ(赤)点滅	 □ SDカードの容量は、下記の対応範囲内ですか。 記録媒体:microSDHCカード 容量:8GB~32GB SDスピードクラス:Class10以上 □ SDカードが正しく挿入されていますか。(● P.19) ※電源ON中にSDカードの抜き挿しを行った場合、自動で再起動します。 □ 上書きモードが[上書き禁止]になっていませんか。 上書きモードを[上書き禁止]に設定した場合、常時録画がSDカード容量の上限に達すると、録画を停止します。 上書きモードの設定は、● P.66を参照ください。 ■専用アプリでSDカードをフォーマットしてください。 (● P.12) フォーマットを行うと、録画ファイルは全て削除されます。必要に応じて録画ファイルをパソコンやスマートフォンなどにバックアップしてから、専用アプリでフォーマットしてください。
電源ランプ (赤または橙)点灯	 □ 上書きモードが[上書き禁止]または[常時録画上書き]になっていませんか。 上書きモードを[上書き禁止]または[常時録画上書き]に設定した場合、イベント記録がSDカード容量の上限に達すると、イベント記録を停止します。上書きモードの設定は、 ● P.66を参照ください。 □ 専用アプリでSDカードをフォーマットしてください。 (● P.12) フォーマットを行うと、録画ファイルは全て削除されます。必要に応じて録画ファイルをパソコンやスマートフォンなどにバックアップしてから、専用アプリでフォーマットしてください。
電源ランプ(緑)点灯	 SDカードの容量は、下記の対応範囲内ですか。 記録媒体:microSDHCカード 容量:8GB~32GB SDスピードクラス:Class10以上 SDカードが正しく挿入されていますか。(● P.19) ※電源ON中にSDカードの抜き挿しを行った場合、自動で再起動します。 他の機器でSDカードを認識することができるか確認してください。 認識できない場合は新しいSDカードに交換してください。

その他

80

■ 専用アプリ

専用アプリ使用時にエラーや警告などがあった場合は画面にメッセージを表示します。

メッセージ	対処方法			
『不明なエラーが 発生しました』	 □ スマートフォンと無線LANを再接続してください。 下記の手順で再接続してください。 エラー で病なエラーが発生しました アナラー で病なエラーが発生しました 			
iOS 端末: 『カメラと接続する 権限が必要です』	□ スマートフォンの設定で各種権限を許可してください。 専用アプリの使用には、スマートフォンの設定で各種権限(カメラ、 マイク、位置情報など)を許可する必要があります。			
Android 端末: 『音声の録音を 「DRY Remote TypeC」に許可しま すか?』 など	iOS端末 ①[設定]にタッチする ②権限をONにする 「マイク カメラと接続する権限が必要です キャンセル 設定 マイク カメラ Sinと検索 マイイルデータ通信 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			
	Android端末 ①[アプリの使用時のみ/今回のみ]にタッチする			



故障かな?と思ったら

電源がONにならない

□ 電源内部のヒューズが切れていないか確認してください。(● P.26)

映像が記録できない

□ SDカードが正しく挿入されていますか。(● P.19)

イベント記録ファイルがない

□ イベント記録中に電源OFFしていませんか。 イベント記録中に電源OFFした場合は、見えないファイルや壊れた状態のファイルと なる場合があります。

□ 事故発生時の衝撃が弱くありませんでしたか。 事故発生時の衝撃が弱い場合、Gセンサーが衝撃を検知できない場合があります。その際は、常時録画の映像をご確認ください。(● P.21「常時録画」」

正常に動作しない

□ パソコンでSDカード内のデータを書き換えたり消去していませんか。 パソコンでSDカード内のデータの書き換え/消去などを行った場合、本機が正常に動作しない ことがあります。その際は、専用アプリでSDカードをフォーマットしてください。(● P.12)

無線LAN 接続できない

 □ 無線LAN接続待機中になっていますか。
 無線LANボタン(令)を3秒以上長押し、無線LAN接続待機中にしてから無線LAN接続 を行ってください。(● P.39)

□ 無線LAN名称 (SSID) や無線LANのパスワードを変更してわからなくなった場合は、本体で無線LAN設定を初期化してください。(● P.11)

無線LAN 通信が途切れる

□ 現在使用しているスマートフォンの他にも、本体と無線LAN(Wi-Fi)接続を行ったことのあるスマートフォン(単数または複数)が近くにありませんか。 本体と無線LAN接続するスマートフォンは、1対1で使用してください。また、他のスマートフォンを本体と接続しないでください。

自動保存しない

□ 初期値では[OFF]のため自動保存しません。スマートフォンイベント記録設定 を変更してください。(● P.24) その他

□ カメラ映像画面で録画していましたか。(● P.43) バックグラウンド/画面OFF/カメラ映像画面以外/録画停止の状態では動作しません。 専用アプリで地図が表示されない

- □ [ローカルカメラ: ON]でインターネット環境のある無線LANに接続してマッ プを表示してください。マップ表示後は、再度ドライブレコーダーと無線LAN 接続してください。
- □ スマートフォンの機種によってはアプリのインストール時に位置情報の権限許 可を選択できない機種があります。その際はスマートフォンの設定メニューか ら専用アプリ (DRY Remote TypeC)の位置情報権限を[ON]にしてください。

専用アプリの動作がおかしい

□ 他のアプリやBluetooth搭載機器と同時使用していませんか。 同時使用した場合、正常に動作しないことがあります。また専用アプリが他のアプリや Bluetooth搭載機器の動作に影響(一時停止等)を及ぼすことがあるため、専用アプリは 単独で使用することをお勧めします。

専用ビューアソフトで地図や走行速度、加速度が表示されない

□ インターネットに接続されていますか。

インターネットに接続されていない場合、地図(Googleマップ)は表示されません。

□ GPS 測位していましたか。

録画ファイルにGPSデータがない場合、地図(Googleマップ)は表示されません。

録画を開始しない

□ 無線LAN接続していませんか。(電源ランプ「橙」点滅) 無線LAN接続中は自動で録画を開始しません。専用アプリを起動して録画を開始してく ださい。

□ 無線LAN接続待機中ではありませんか。(電源ランプ「緑」点滅) 無線LAN接続待機中は録画を開始しません。スマートフォンを接続しないと約5分後に 本機の無線LANがOFFになり録画を開始します。

□ 無線LAN接続を解除直後ではありませんか。(電源ランプ「緑」点滅) スマートフォンと接続後にスマートフォンで無線LAN接続を解除すると、録画を停止し 無線LAN待機状態になります。約5分後に本機の無線LANがOFFになり自動で録画を開 始します。 動作一覧



動作物	犬態		電源ランプの状態(赤、緑、橙)		音/音声	参照 ページ
	通常	(緑)		点灯	『録画を停止	—
録画停止中	無線LAN 接続	(橙)		点滅	します』	☞ P.45
	通常	(赤)		点灯	『録画を開始	🖝 P.37
常時録画中	無線LAN 接続	(橙)		点灯	「誠画を開始します」	✔ P.45
1000	通常	(赤)		早点滅		► P.21
記録中	無線LAN 接続	(橙)	•••••	早点滅	『ピッ』	☞ P.45
無線LAN	通常 ^{*1}	(緑)		点滅	Ĩ L ^o … I	
接続待機中	エラー	(緑/橙)		交互点滅		
無線LAN 接続中	通常 (録画停止)	(橙)		点滅	_	☞ P.39
	エラー	(赤/橙)		交互点滅		
イベント	通常	(赤)		点灯	<u></u> [רקרקה]	
記録上限時	無線LAN 接続	(橙)		点灯		- 000
SDカードエラー /SDカード未挿入 /SDカード容量上限 など		(赤)		点滅	「ピピピピ」 × 7	F P.80
				消灯	_	

※1:無線LAN自動起動[ON]時は、無線LAN接続待機中も録画を行うため電源ランプは「橙」点灯 になります。

仕様

外形寸法	96(幅)×37(直径)mm (突起部除く)				
(突起部除く)	※ 取付ブラケット (テープ貼付) 装着時 57(高さ)mm (窓ガラス 25° 想定の場合)				
本体重量	約80g (microSDカード含む)				
記録媒体	microSDカード (32GB付属) 8GB~32GB (Class10以上)				
撮影素子	200万画素カラー CMOS (STARVIS [™] 技術搭載 ^{*2})				
レンズ画角	対角162°				
最大記録画角*1	対角162°(135°(水平)、72°(垂直))				
記録解使中	最大200万画素				
乱球肝隊反	1080P (1920 × 1080)、720P (1280 × 720)				
F値	2.0				
GPS	有				
Gセンサー	有 (感度設定可能)				
HDR	有				
記録方式	常時録画/イベント記録 (Gセンサー記録、ワンタッチ記録 <手動録画>)				
録画ファイル構成	30秒単位				
音声録音	ON/OFF可能				
フレームレート	28コマ/秒				
映像ファイル形式	MOV				
	・専用アプリ「DRY Remote TypeC」				
記録映像	(弊社ホームページよりダウンロードできます。)				
再生方法	・ 専用ヒューアンノトIPC VIewer TypeINJ ^{***}				
	(弊社ホームハーシよりタリンロートできょす。)				
電源電圧	DC12Vマイナスアース車専用 (5V 人力)				
消費電力	5W				
動作温度範囲	-10° C $\sim +60^{\circ}$ C				
製品保証期間	3年(消耗品は除く)				

※上記は、ドライブレコーダー協議会「表示ガイドライン」に基づく表記です。

※2:STARVIS(スタービス)は、監視カメラ用途CMOSイメージセンサ向けに開発された、高感度・ 高画質を実現するソニーグループ株式会社の裏面照射型画素技術です。

※3: Microsoft Windows 11、10に対応。

^{※1:}解像度により記録される視野角が変化します。超広角レンズのため、視野角の水平、垂直と 対角の比率は異なります。

- ・STARVISは、ソニーグループ株式会社の商標です。
- ・App Storeは、Apple Inc.のサービスマークです。
- ・Google、Googleマップ、Google Play、Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。
- ・[Windows®]、[Microsoft®Windows®] は、Microsoft Corporation の、商標または登録 商標です。
- ・「microSD™」は、SD Card Associationの商標または登録商標です。
- ・QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・その他の各種名称・会社名・商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では TM、®マークは明記していません。

microSDカード対応一覧表

※本機と市販品のmicroSDカードとの相性による動作の不具合については保証いたしかねます。

※付属品以外のSDカードを使用する場合、初回起動時に必ずフォーマットしてください。フォー マットをしない場合、録画がうまくできない・録画可能時間が減少するなどの原因になります。

※SDカードは消耗品であり、定期的に新品に交換することをお勧めします。SDカードの性質上、書 込み可能回数など製品寿命があります。

※容量が大きいmicroSDカードを使用した場合、ファイル数の増加により本機の動作が遅くなることがあります。あらかじめご了承ください。

記録媒体	microSDHCカード
容量	8GB ~ 32GB
SDスピードクラス	Class 10以上

※スピードクラスとは、連続 的な書き込みに関する速度 規格です。

1. 録画時間の目安

microSD カード容量	1080P(初期値)	720P
32GB(付属)	約220分	約420分
16GB	約110分	約210分
8GB	約55分	約105分

※上記値は目安で、絶対保証値ではありません。

※お使いの使用状況により録画可能時間は変化します。

※録画時間は、常時録画とイベント記録(Gセンサー記録とワンタッチ記録)の全ての録画時間の 合計です。

2. イベント記録の最大記録件数

microSD カード容量	1080P(初期値)	720P
32GB(付属)	88件	168件
16GB	44件	84件
8GB	22件	42件

※上記値は目安で、絶対保証値ではありません。
※最大記録件数は、Gセンサー記録とワンタッチ記録を合わせた件数です。
※1件につき2ファイル移動した場合。

索引

А

ACアダプター	
APP 設定 ······	
APP 設定ボタン	
APP フォルダー	

D

DCジャック		6
--------	--	---

G

GPS ·····		86
Gセンサー		86
Gセンサー感度	22,	67
Gセンサー記録	22,	67

Н

HDR ------ 86

0

OP-E36818
OP-SD32M18
OP-SW6 18, 26, 34
OP-SW7 18, 26, 36

S

SDカード 10, 17, 1	8,	19,	88
SDカード初期化			68
SDカードフォルダー	••••		57
SDスピードクラス			88
STARVIS ·····			86

あ

明るさ調整ボタン 43, 46
アフターサービス
アルバム画面
アルバム画面ボタン44,52

い

イベント記録	1
イベント記録仕数	28
	0

う

上書き禁止	23
上書きモード	68

え

映像ファイル形式 ………86

音声記録	57
音声ボタン43, 4	47
音声録音	36
音量	57

か

外形寸法
外部スイッチユニット 18, 26, 34, 36
カメラ映像画面43
カメラ映像表示時間67
カメラ切替ボタン44
カメラの無線LAN設定68
カメラファームウェアバージョン68
カメラボタン
カメラリスト画面
カメラリストボタン 43,50
カメラロール

き

技術基準適合証明ラベル16
記録解像度86
記録媒体
記録方式
記録ボタン

Z

コンパス	
------	--

さ 再生方:

再生方法
再生ボタン
最大記録画角86
撮影素子

し

シガープラグコード
自動接続
写真ファイルボタン
写真モード
常時録画
常時録画上書き
省電力画面移行時間67
消費電力
初期化
シリアルナンバー

お

お客様ご相談センター ………………………………………91

索引

す

スピーカー	16
すべて上書き	23
スマートフォンイベント上書き	67
スマートフォンイベント記録時間	67
スマートフォンイベント保存先	67
スマートフォンストレージ制限値	67, 70

せ

製品保証期間	86
接続ボタン	51
全ファイルボタン	53
専用アプリ	39
専用ビューアソフト 71	, 73

そ

	速度単位	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	59
た	:		

タイムスタンプ	66
ダウンロードボタン	53

τ

電源直結コード 17,	26
電源電圧	86
電源ランプ	37

٤

動画撮影ボタン	45
動画ファイルボタン	53
動作温度範囲	86
ドライブレコーダー設定画面	66
ドライブレコーダー設定ボタン	51
ドライブレコーダーフォルダー 52,	57
ドライブレコーダーフォルダーボタン	51

な

ナット	

U
ビデオ解像度
表示切替ボタン48

ßı

ファイル名
フォーマット
付属品・別売品の購入
ブラケット
フレームレート86

ほ	
:	本体重量86
ま	
•	マイク
む	
	無線LAN自動起動・・・・・・68 無線LAN接続・・・・・・39 無線LANボタン・・・・・16
め	
	メニューボタン
よ	
1	容量88
b	
	リアカメラユニット
n	
	レンズ
3	
1	ローカルカメラ

わ

ワンタッチ記録		22
---------	--	----

90

アフターサービス

●保証書(裏表紙参照)

保証書は、必ず「販売店・お買い上げ年月日」をご確認のうえ、保証内容をよくお読みになって、 大切に保管してください。

●保証期間

お買い上げの日から3年間です。

●対象部分機器

本体(消耗部品は除く)

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、機種名(品番)、氏名、 住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。ご転居ご贈答品等で 本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談セ ンターへご相談ください。

〇保証期間中のとき

保証書の「故障内容記入欄」にご記入いただき、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機器 本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望 により有料修理いたします。

※点検や修理の際、履歴や登録したデータが消去される場合があります。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。
※修理品の取り付け・取り外しにかかる費用は補償いたしかねます。

1. お客様ご相談センター

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。

- ・下記窓口の名称、電話番号、受付時間は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- ・電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- ・紛失等による付属品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

受付時間 9:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)

お客様ご相談センター (2) 0120-998-036

本機のアップデート情報、最新の取扱説明書、専用アプリ、専用ビューアソフトは随時、 弊社ホームページに公開されます。最新情報は弊社ホームページでご確認ください。 (https://www.yupiteru.co.jp/)